審美歯科セミナー

Kerr™

すぐに臨床応用できる審美歯科セミナー

風間 龍之輔 先生

青島 徹児 先生

高橋 登 先生

宮崎 真至 先生

秋本 尚武 先生

2015 年

Kerr™

カボ デンタル システムズ ジャパン株式会社

風間 龍之輔 先生

東京医科歯科大学　非常勤講師
日本歯科保存学会専門医
日本歯科審美学会認定医、評議員
日本歯科 CAD/CAM 学会評議員

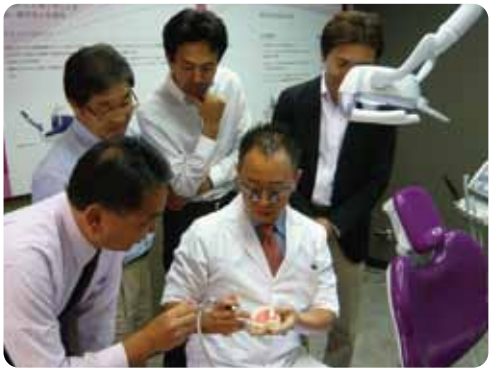
オールセラミック修復のための新しい形成コンセプトと接着テクニック

セラミック修復に必要な基本的理論と実践的テクニック

●ハンズオン 1 日コース

近年CAD/CAMの普及により身近になったオールセラミック修復ですが、未だ臨床の現場では、修復物の不適合、術後不快症状、そして破折など、各種トラブルで困惑する声を多く聞きます。
これらトラブルを回避するためには適切なガイドラインに基づく支台形成とレジンセメントによる確実な接着操作を習得する必要があります。従来の金属修復で求められた形成の要件と、セラミック修復に求められる要件は大きく異なり、特にCAD/CAMによる修復物製作には独自のポイントが存在します。また、得られたセラミック修復物を口腔内で適切に長期に渡り機能させるためには、接着補強効果を獲得する必要があります。近年注目を集める高強度ジルコニア修復においても従来の合着操作に起因するマイクロリーケージと、継発する不快症状や二次う蝕を回避するために、適切なレジンセメントの使用と最新の接着システムの理解が要求されます。
本セミナーではセラミック修復に必要な基本的理論、CAD/CAM機器の特性に基づく最新のプレパレーションガイドライン、そして最新のレジンセメントによる確実な接着を獲得するための基本的知識を、講師が大学において実践してきた臨床実績と研究成果に基づく講義とKaVoユニットを使用したデモにより解説致します。また、実際に最新のボンディング材とセメントを使用した実習により、即座に臨床に還元できる操作テクニックを習得して頂きます。

1. 患者さんに説明すべき自費歯冠色修復の利点＜講義＞
   保険治療との対比、材料学的特性の理解、患者さんがわかるコンサルテーションテクニック
2. CAD/CAMオールセラミック修復の概要＜講義＞
   最新のCAD/CAMシステムの概要、修復物の精度を向上させるための光学的特性の理解、歯冠色材料の特性
3. オールセラミック修復のための最新プレパレーションガイドライン＜講義＞
   研究成果に基づく最新の形成要件、適切な形成を行うためのバー選択
4. 最新プレパレーションガイドラインに基づく形成
   ＜KaVoユニットを使用したデモ＞
   インレー窩洞からアンレー、クラウンまで、歯質保存の要件と材料強度の獲得を考慮した形成展開デモンストレーション
5. レジンセメントによる接着の基本的背景＜講義＞
   接着材料の特性とは？被着面の理解と汚染対策
6. レジンセメントの選択基準―接着に必要な器械と材料＜講義＞
   接着するセメントとは？光照射器の選択と注意点
7. 効率的なレジンセメントの除去テクニック＜講義＞
   残渣を残さないための器材選択とその使用法
8. レジンセメントによる接着の実際＜実習＞
   小臼歯クラウン、大臼歯インレーを用いた接着実習
9. CAD/CAMセラミック修復の術後研磨のポイント＜デモ＞
   研磨で変わる予後、適切な研磨のための器材と使用方法
10. 術後不快症状への対応、術後管理＜講義＞
    不快症状で困ったら、術後に注視すべきポイントと対応



セミナー受講料にはオプチボンドXTRおよびエヌ・エックス・スリー（55,000円相当）が含まれ、セミナー後はお持ち帰りいただけます。

1990 東京医科歯科大学卒業
1999 Active member of American Prosthodontic Society
2002 世田谷区開業
2004 東京医科歯科大学　客員臨床講師
2004 Member of American Academy of Cosmetic Dentistry
2007 Vice president of Design Technique International
2008 東京医科歯科大学　非常勤講師

はじめよう。自費コンポジット充填

自費充填の為の確実で審美的なレジン充填の習得

●ハンズオン２日コース

１日目　14:00-19:00

1. ダイレクトボンディング概要
2. 安全に自費診療に取り組めるケース選択法
3. 患者様への自費レジン説明の手順、料金設定法
4. 確実で信頼できるボンディング法
5. 臼歯Ⅰ級ダイレクトボンディング＜講義＞
   ・天然歯に肉迫する審美性＊3Dレイヤリング
   ・効率的な研磨法
6. 臼歯Ⅰ級ダイレクトボンディング＜実習＞
7. 臼歯Ⅱ級ダイレクトボンディング＜講義＞
   ・適切なコンタクトを回復するために
   ・ウェッジとマトリックスの選択と使用法
   ・辺縁隆線の解剖を再現する築成法
8. 臼歯Ⅱ級ダイレクトボンディング＜実習＞

２日目　10:00-16:00

1. 色彩の知識・前歯部ダイレクトボンディングを成功させるために
2. 前歯形態の知識・審美的な前歯の形態とは
3. 前歯Ⅳ級ダイレクトボンディング講義
4. マージンの見えない充填を確実に行う為のコツ
5. 切縁部分の透明感の表現法
6. セラミックスに匹敵する滑沢性を得る研磨法
7. 前歯Ⅳ級ダイレクトボンディング＜実習＞
8. ダイレクトベニア＜講義＞
9. 審美的ステイニング法
10. ダイレクトベニアデモ

高橋 登 先生：「コンポジットレジン革命」
the Quintessence Vol.27 No.8 / 2008

ダイレクトボンディング　マスターコース

CR修復のパーフェクトマスター

※弊社主催の高橋登先生ダイレクトボンディングハンズオンコースを受講された歯科医師のみ対象とさせていただきます。

●ハンズオン２日コース

本セミナーはKerr高橋登先生ダイレクトボンディングハンズオンコースを受講された歯科医師を対象にしたブラッシュアップセミナー2日間コースです。ご要望の多かった下顎臼歯の解剖学や、診断用ワックスアップの実習などCR修復のパーフェクトマスターを目指します。
（基本2日間コースと重複する内容は、簡単に確認するにとどめます。）

１日目　14:00-19:00

1. 臼歯 CR充填の適応範囲と診断
2. 臼歯 CR充填に必要な色彩的考察
3. 確実なボンディング法
4. 臼歯3Dレイヤリング
5. Ⅱ級充填のためのウェッジ・マトリックス選択法
6. 辺縁隆線の解剖と再表法
7. 上顎小臼歯・大臼歯：咬合面の解剖学的要点と築成法＜講義・実習＞
8. 下顎小臼歯・大臼歯：咬合面の解剖学的要点と築成法＜講義・実習＞
9. 臼歯 CRの仕上げ研磨法ー咬合面・隣接面＜実習＞
10. インジェクタブル（フロアブルレジン）を使用した充填法＜追加実習＞

２日目　10:00-16:00

1. 前歯CR充填の適応範囲と診断
2. 前歯CR充填に必要な色彩的考察
3. 前歯CR充填に必要な咬合学
4. 前歯CR充填の診断用ワックスアップ＜解説・実習＞
5. 前歯離開症例、ベニア症例＜講義・実習＞
6. 実習生症例検討会

術前・術後のケース写真をご持参ください（2日目）。
実習で使用した下顎臼歯模型、上顎ワックスアップ模型はお持ち帰り頂けます。

青島 徹児　先生

青島デンタルオフィス開業（埼玉県入間市）
E.E（Esthetic Explorers）副会長
日本補綴歯科学会会員
日本歯科審美学会会員

患者様が感動する為のダイレクトボンディング

患者様にご満足いただけるダイレクトボンディングテクニックの習得

●ハンズオン 1 日コース

審美的CR充填、ダイレクトボンディングが普及して数年が経とうとしています。しかし優れたボンディングシステムで、いかに物性のよいCRを充填したとしても、患者様が満足し感動するとは限りません。
本セミナーは、患者様が満足し感動する為のダイレクトボンディングテクニックを習得し、自費治療のオプションとして導入していただくためのセミナーです。

1. 拡大鏡を使用した診療
   - ・拡大鏡の使用法
   - ・極小のMI充填etc.
2. 確実な接着
   - ・確実な感染歯質の削除
   - ・エナメル質と象牙質の処理の違い
   - ・ベベルの必要性
3. コンポジットレジンの選択
   - ・コンポジットレジンの操作性
   - ・ナノハイブリッド
   - ・重合収縮量
   - ・優れた研磨性とその持続性
4. シェードマッチング
   - ・光源の重要性
   - ・色相、明度、彩度の基本的概念
   - ・コンポジットレジンのシェード特性
   - ・窩洞別で見るValue Control
   - ・前歯Ⅲ級、Ⅴ級におけるシェードセレクション
5. Ⅲ級ダイレクトボンディング＜実習＞
6. 自然な解剖学的歯牙形態と連続性
   - ・ウォーキングブリーチテクニック
   - ・Anterior Teeth Proportion
   - ・正中離開―
     Proximal Direct Veneer Techniques
   - ・カラープラスステインの使用テクニック
   - ・Anterior Layering Techniques (Advance)
   - ・前歯Ⅳ級Direct Veneer
   - ・Posterior Teeth Occlusal Form
   - ・M.H.Polzにおける溝のカラーコード
   - ・天然歯のエナメル質と象牙質の3次元的関係
7. 充填テクニック
   - ・臼歯Ⅰ級 Layering Recipe
   - ・C-ファクターを考慮した重合収縮コントロール
   - ・分割充填の重要性
   - ・光照射器の性能
   - ・光強度、硬化深度、重合率（硬さ）の関係
   - ・臼歯Ⅱ級におけるMI形成
   - ・臼歯Ⅱ級におけるマテリアルセレクション
   - ・臼歯Ⅱ級における光到達性
   - ・臼歯Ⅱ級Layering Recipe（MOOD）
   - ・コンタクトポイントの確実な回復
   - ・マトリックス、ウェッジ、セクショナルリングの適切な使用法
8. 臼歯Ⅱ級ダイレクトボンディング＜実習＞
9. 表面性状と研磨
   - ・研磨の目的、使用器具、研磨手順

2015年新コース

前歯ダイレクトボンディング　スキルアップハンズオン

前歯部ダイレクトボンディングを成功させるための要件

●ハンズオン 1 日コース

前歯ダイレクトボンディングは臨床的にニーズが多いが、審美的領域であるがゆえ充填テクニックのみならず形態や色調適合性、審美的バランス、全てが調和しなければならない。そのため患者から満足が得られるどうかは、術者のスキルやセンスに委ねられるところが大きい。そのスキルやセンスは磨くことが出来るが、磨かなければ光るものも光らない。
今回前歯のみにターゲットを絞り、形態や色調、審美的ルールを把握することで前歯ダイレクトボンディングのテクニックをマスターし、最終的に患者満足を得るためのスキルを身に付けていただくハンズオンセミナーを企画いたしました。

1. 色調的要件＜講義＞
   - ・光源の重要性と色相、明度、彩度の基本的概念
   - ・失敗しないシェードテイキング
   - ・シェードマッチングのための形成テクニック
   - ・シェードマッチングのための充填テクニック
   - ・ケースプレゼンテーション
2. 形態的要件＜講義＞
   - ・前歯部における審美的ルール
   - ・錯覚を利用した充填・形態修正テクニック
   - ・表面性状の重要性と付与法
3. 空隙歯列・正中離開へのアプローチ＜実習＞
   - ・ケースプレゼンテーション
   - ・正中離開のダイレクトボンディング＜実習＞
4. 前歯部における内部構造＜講義＞
   - ・前歯における基本的内部構造
   - ・年齢による内部構造の変化
   - ・年齢によるシェードセレクション
5. ダイレクトベニア＆Ⅳ級へのアプローチ＜実習＞
   - ・ケースプレゼンテーション
   - ・前歯Ⅳ級を含むダイレクトベニア＜実習＞

宮崎 真至　先生

日本大学歯学部 保存学教室修復学講座 教授

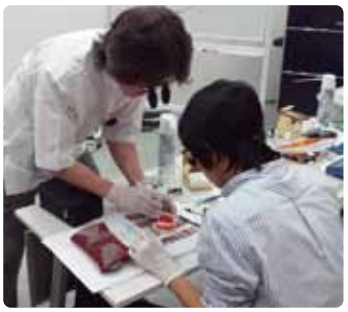
審美修復に必要な理論と実際
『レイヤリングテクニックを用いた歯冠修復』

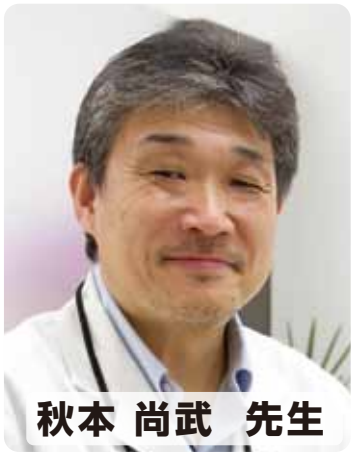
基礎から実践までマスターできるコース

●ハンズオン 1 日コース

光重合型レジン修復システムは、フィラーの微細化あるいはレジンモノマーの変更などにより、多様な臨床の要求に応える改良が続けられ、広い応用範囲の修復材となってきています。
また、その特徴のひとつである歯質接着性は、エナメル質及び象牙質に対して安定した接着強さを得ることが可能になったことからミニマルインターベンションを支える重要な器材のひとつとなっています。
このように多くのコンポジットレジン修復システムが市販されていることは、歯科医師にとって修復材の選択が広がったことを意味しますが、逆に市販製品全ての特徴までを把握することを困難とさせ、これらの製品をどのように臨床使用すべきかについては多少なりとも混乱が生じている感があります。
本セミナーでは、光重合型レジンを用いたレイヤリングテクニックについて、その基礎的事項、現状と臨床応用について解説を加えるとともに、ハンズオンを通じて更に理解を深めていただく予定です。

1. 歯質接着を理解し接着を体験＜講義、実習＞
2. ルーペの選択基準と使用法＜講義＞
3. 臼歯Ⅱ級ダイレクトボンディング＜実習＞
4. 前歯Ⅴ級ダイレクトボンディング＜実習＞
5. レイヤリングテクニックを用いた歯冠修復＜講義＞
6. 前歯Ⅳ級ダイレクトボンディング＜実習＞
7. 前歯ダイレクトベニア＜実習＞
8. ダイレクトボンディングを支える器材＜講義＞





秋本 尚武　先生

秋本歯科診療所開業（神奈川県横浜市）
鶴見大学歯学部　保存修復学講座　非常勤講師
接着歯科治療認定医

ダイレクトボンディング & アクセサリーセミナー

下顎臼歯部に焦点をあて、様々なアクセサリーを使用した修復法を習得

●ハンズオン 1 日コース

多くの患者さんに見られるメタルインレー修復。特に下顎臼歯部のメタル修復は口腔内の審美性を著しく損なっています。そして、患者さんの多くは「奥歯は金属」とあきらめている人も少なくありません。
接着技術の進歩とコンポジットレジンの物性向上は、臼歯部へのコンポジットレジン修復を可能にしてきました。
本セミナーでは、患者さんにすぐわかってもらえる下顎臼歯部に焦点をあて、コンポジットレジン修復の復習をしながら、基本テクニックをじっくりと習得していきます。また様々なコンポジットレジン修復に用いるアクセサリーを使用した修復方法についても紹介いたします。

1. コンポジットレジン修復の基礎
2. 1歯および多数歯ラバーダムテクニック＜講義と実習＞
3. 下顎大臼歯咬合面原発う蝕の修復～
   ラバーダムを装着して＜実習＞
4. 下顎大臼歯Ⅰ級メタルインレーの再修復＜実習＞
5. 接着の基礎と臨床＜講義＞
6. 下顎小臼歯隣接面う蝕の修復＜実習＞
7. 下顎小臼歯Ⅱ級メタルインレーの再修復～
   ラバーダムを装着して＜実習＞
8. 質疑応答

実習で使用する主なアクセサリー

ラバーダムシステム

オプチダム

フィックス ア フロス

ソフトクランプ

マトリックス

アダプトセクショナル
マトリックス

アダプト
ルーシーウェッジ

2015 年審美歯科セミナー　日程表・受講料

講 師	高橋 登 先生		青島 徹児 先生		宮崎 真至 先生	秋本 尚武 先生	風間 龍之輔 先生
コース	ダイレクトボンディング ハンズオン 2 日コース	ダイレクトボンディング マスターコース ハンズオン 2 日コース	ダイレクトボンディング ハンズオン 1 日コース	前歯 ダイレクトボンディング ハンズオン 1 日コース	ダイレクトボンディング ハンズオン 1 日コース	ダイレクトボンディング & アクセサリー ハンズオン 1 日コース	オールセラミック テクニック ハンズオン 1 日コース
実 習	上顎 臼歯Ⅰ級、Ⅱ級 前歯Ⅳ級、ベニア	上下顎 臼歯部 前歯部	上顎 臼歯Ⅱ級 前歯Ⅲ級	上顎 正中離開 前歯Ⅳ級、ベニア	上顎 臼歯Ⅱ級 前歯Ⅳ級、Ⅴ級 ベニア	下顎 臼歯Ⅰ級、Ⅱ級 ラバーダム	セメンティング
1 月	大阪 24-25 日						
2 月			東京 22 日				
3 月	東京 7-8 日		名古屋 22 日				
4 月					名古屋 26 日		東京 5 日
5 月	東京 16-17 日			東京 31 日			
6 月					大阪 14 日	東京 28 日	
7 月	名古屋25-26日		福岡 12 日				
8 月			東京 23 日				
9 月		東京 5-6 日	大阪 27 日				
10 月					東京 18 日		東京 4 日
11 月	福岡 28-29 日					東京 15 日	
12 月	東京 12-13 日						
時 間	1日目 14:00-19:00 2日目 10:00-16:00	1日目 14:00-19:00 2日目 10:00-16:00	10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00
定 員	20 名	20 名	20 名	20 名	20 名	20 名	12 名
受講料 (税込)	78,000 円	85,000 円	40,000 円	40,000 円	40,000 円	40,000 円	60,000 円

主　　催　カボ デンタル システムズ ジャパン株式会社

東京都品川区北品川 4-7-35　御殿山トラストタワー 15F

カー製品担当　電話：03-6866-7272　FAX：03-6866-7273

申し込み　弊社ホームページよりお申し込みください。（11 月上旬より）

http://www.sds-japan.com

1. 各セミナーの登録ページよりお申し込みください。
2. ご入金案内をFAXにて返信いたしますので、お振り込みをお願いいたします。
3. ご入金の確認をもちまして、お申し込み確定とさせていただきます。

※ 受講料は返金いたしかねますが、日程変更は承ります。ただし、ご希望の変更日が満席の場合は、別途ご相談させていただきます。
また、各金融機関発行の振込明細票が正規領収書としてご利用いただけますので、こちらを領収書とさせていただきます。

持 ち 物　白衣、筆記用具。お持ちの方は拡大鏡。
高橋 登 先生のマスターコース受講の方はエバンスをお持ち下さい。